

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2014～2015年度 国際ロータリー ゲイリー・C.K. ホァン 会長テーマ

Light Up Rotary ロータリーに輝きを

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 杉浦芳一
幹事 伊藤節夫
会報委員長 關淳之

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2881回例会プログラム

[当年度=32回目；当月=2週目]

2015年（平成27年）4月13日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……我等の生業
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
9. 幹事報告
10. 出席報告
11. 委員会報告
12. ニコニコボックス報告
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(4/20) ……
クラブフォーラム (雑誌委員会)
講師 雑誌委員長 小澤 陽一 会員
副委員長 角谷 広高 会員
委員 橋 典子 会員
(4/27) ……休会
(クラブ定款第6条第1節(c))
- 13:00 14. 本日のプログラム
新入会員アワー
堀田 昌義 会員
加藤 正則 会員
15. 謝辞
16. 点鐘……〈会長〉
17. 閉会宣言
- 13:30 18. 散会

出席

会員総数 92名 出席免除 23名
出席義務者+免除者の内例会出席者 89名
欠席 6名 出席率 93.26%
前々回(4/4)の修正出席率 100%

会長報告

- 4月8日に3Cゴルフ大会で神谷龍司会員が優勝されました。月例では小野雄司会員がグロス83、ネット78で優勝されました。
- ロータリー米山記念奨学会から出口達也会員にカウンセラー委嘱状がきています。

幹事報告

- 日本生命保険の塙栄一会員、明治安田生命保険の佐々木裕明会員の退会により4月1日現在会員数は92名になります。
- 来月、5月18日は観劇例会の予定でしたが、4月6日に花見観劇例会を開催致しましたので、18日は通常例会になります。

会長あいさつ

杉浦 芳一



今日は松代城と川中島の戦いのお話です。

松代城の前身は戦国時代に武田信玄と上杉謙信が雌雄を決した川中島の戦いの際に武田信玄の家来山本勘助が築いたと言われていました。

1560年の完成です。武田、織田、豊臣、徳川の列強の北信濃支配の拠点として重要な位置にあった城であります。

戦国時代にはそれぞれめまぐるしく城主は変わりましたが、1622年真田一族の真田信之が松代藩初代として入城し、以後明治まで信濃松代藩8万8000石として存続しました。

真田信之は真田昌幸を父に、弟は幸村（大阪夏の陣で戦死）で関ヶ原の戦いでは親子・兄弟分かれて豊臣方と徳川方について戦いました。

信之の祖父真田幸隆は武田家に仕えて、真田家は関ヶ原の戦いの時は信濃上田城にこもって徳川秀忠軍をさんざんな目に合わせて関ヶ原の決戦に遅参してしまったという大失態を演じてしまいました。

信玄と謙信は1553年～1564年の5回戦に及ぶ川中島の戦いをくり広げました。

その中でも第4回戦は上杉軍1万3000人信玄軍1万7000人プラス海津城の兵3000人で戦史に残る戦いになりました。

還暦のお祝い



杉浦 文雄 会員

お 祝 い

4月の会員の誕生日…嶋津孝久、馬場理好、杉浦文雄、加藤正則、深谷嘉英、毛受豊、天野櫻子、關淳之会員。

配偶者の誕生日…池田初枝（憲司）、大音三恵子（祖瑛）、神谷真由美（龍司）、塚本真知子（幸夫）、橋本貴美（恭典）、加藤真由美（繁則）、佐野三恵（彰彦）様。

結婚記念日…原田光二、岡本巧、室殿豊、石川覚雄、嶋津孝久、出口達也、神谷強、牧野健一会員。

4月度入会記念日…野村重彦、前田孝司、橋本恭典、平野和一、毛受豊、太田宗一郎、今村順、伊藤節夫、天野櫻子、中林久美、關淳之、小澤陽一会員。

新入会員アワー

堀田 昌義 会員



堀田昌義と申します。アイシン精機で監査役をしております。昨年8月に先任の権田から引き継ぐかたちで入会させて頂きました。これから簡単な自己紹介をさせて頂きます。よろしく願い致します。

生まれたのは1955年7月24日、海部郡美和町、現在のあま市です。位置的には名古屋市の西側になります。あま市は2010年3月に海部郡の美和町、七宝町、甚目寺町の3町が合併してできた市で、現在の

人口は約8万6千人程度です。あまり取柄はないのですが、七宝町は七宝焼で有名なところです。

小学校は地元の正則小学校に通いました。この名称をお聞きになって、歴史が好きな方はピンと来られたと思いますが、安土桃山時代～江戸時代初期にかけて活躍した、福島正則が生まれたところで、小学校の校名にその名前が残っています。

その後、1978年3月に大学を卒業し、4月にアイシン精機に入社しました。

最初に配属されたのは経理部だったのですが、大学で専攻したのは一応、法律だったので、経理用語に全くついていくことができません。これはまずいと思い、商業簿記3級の教科書を一週間でマスターし、これでやっと周囲の女子社員とまともに話ができるようになりました。

その後、決算、決算報告、税務申告、税務調査の対応など、だんだん仕事が広がっていきましたが、そんな頃、1982年5月に結婚しています。

さて少し飛びますが、1994年2月にアイシン・ヨーロッパに赴任することになります。それまでは異動といえば半径50mの範囲内だったのですが、今回は1万kmの彼方です。現在のように現地生産はまだそれ程一般的ではなかった時代でしたし、だいたい海外出張にも1回も行ったことがない人間への突然の赴任命令で、何から何まで不安だらけのまま出発したことを覚えています。

私の趣味の1つはクラシック音楽を聴くことなのですが、ベルギーは小国とはいえブラッセルはその首都ですから、欧州域内はもとよりアメリカなどからも結構有名な楽団やソリストが定期的に来てきます。大体年間10回位のコンサートと、5回のオペラのシリーズ・チケットを4月に全部買ってしまっていました。仕事の予定が入って行けなくなってしまうリスクはありますが、そうでもしておかないと人気の高いものは、チケットが手に入らなくなってしまうからです。

つい先ほど「何から何まで不安だらけのまま赴任した」と言いましたが、その数ヶ月後にはこの状態になっていたわけで、まあその気になれば何とかできるということがよく分かりました。

さて、任期の途中からはウィーン支店長も兼務していましたので、時々現地に行かなければならないのですが、その時は先ずオペラハウスの演目をチェックしてから日程を決めるということになります。

このウィーンという街は、個人的にも大好きな街で、新婚旅行で始めて訪れて虜になり、その翌年に妻と再度訪問することになります。ベルギー駐在中にも仕事で行く以外に、家族連れで3回訪問しています。

さて、1999年に帰任後は経営企画室に籍を置いて、海外の子会社の管理を担当していましたが、2003年4月に今度はアイシン・ホールディングス・オブ・アメリカに赴任することになります。

今回は赴任先がインディアナ州シーモア市という田舎だったので、なかなかベルギーにいたときのように気軽にコンサートやオペラに出かけることはできなくなりましたが、それでも年に数回はコンサートやオペラを聴き

に、片道4時間車で走ってシカゴに通っていました。

また、アメリカと言えば、どうしても行きたかったのがニューヨークにあるメトロポリタン歌劇場で、赴任4年目でやっと行くことができました。

もう1つ、アメリカへはベルギーの時と違って、単身で行っていたので週末にはやる事が全くなくなります。で、アメリカでやれることというと、田舎ということもあり、1番お手軽なのがゴルフということになります。ちょうどアパートの裏はゴルフ場でした。

それほど熱心な方ではありませんでしたし、今でもそうなのでスコアは全然良くなっていませんが…。

この後2008年に帰国し、一旦アドヴィックスで監査役として4年間お世話になった後、アイシン精機に戻るようになりました。

こうして振り返ってみると、この仕事をしていく上で欠かせない会社法と経理・財務に関する知識と実務経験を、入社10年ほどの間に徹底的に叩き込まれていたことになります。今から思うと、運がよかったと思っています。

自己紹介は以上です。ご清聴ありがとうございました。

以上

新入会員アワー

加藤 正則 会員



2014年12月8日に小林祥浩会員のご紹介で入会しましたカリッ株式会社に加藤正則です。

私の履歴と家族の説明をさせていただきます。経歴は1958年4月2日に刈谷市小山町にて加藤道男・美恵子の次男として生まれました。余談ですが母の旧姓の大島は刈谷でも珍しく、母の兄は宮田市長時代の助役で竹中市長時代は従兄弟が副市長という経歴の家系ですが、加藤家には何もありません。その後、地元刈谷市内の小・中・高校をへて愛知学院大学法学部を卒業後に1981年にカリッ株式会社（当時は刈谷通運）に入社致しました。入社後、15年間は営業所勤務、その後15年間は本社の総務人事、経理担当を経て2014年5月の株主総会で第8代目の取締役社長に就任致しました。家族構成は中学1年と3年で同級生であった半田節子さんと結婚し長男大貴と長女千恵という2人の子供に恵まれました。現在、長男は株式会社デンソーに勤務し大府市に在住、娘は愛知県の大学を卒業しましたが伊藤忠系列のシステム会社に勤務し東京在住です。なので、4年前に銀座に購入したマンションに妻と2人暮らしです。

次に私の会社について説明をさせていただきます。

カリッ株式会社（旧 刈谷通運）は1951年2月28日に創業し愛知県安城市三河安城町1-4-4に本社を置きます。資本金は7,500万円です。

営業種目は貨物自動車運送事業・利用運送事業〈JR貨物〉・運送取次事業・倉庫業・荷造包装業・代行納入業・加工組付け業・自家用自動車管理業・不動産管理業・カリッ安全教育研修センター・作業請負事業・特

定信書便事業・貨物軽自動車運送事業・旅行業で、最近では引越業にも力を入れているのでお見知り置きを願います。車両保有台数は1,400台〈内訳〉大型(5t車以上)：610台／小型(5t車未満)：226台／フォークリフト：564台です。

終戦の混乱が少しおさまった1950年に日本通運の独占だった国鉄東海道線刈谷駅の直轄事業に参入すべく刈谷駅に置ける運輸事業の免許を取得し、1951年に従業員7名、中古トラック2台とリヤカーと自転車数台で創業致しました。創業当時は安定した荷物もなく、主な貨物は豊田自動織機の繊維機械、アイシン精機の家庭用ミシンで、現在はありませんがトヨタモーターのエンジン、建設資材等でしたが、当時は収入額が不足する中で、経営者が私財を担保に銀行から融資を受けていたようです。1961年以降、日本の経済状況の上向きとともにトヨタ自動車からの受注が増え鉄道から運輸への切り替えという波に乗る事ができ今日の礎を築くことができました。1996年、本社所在地を刈谷駅前から現在の新安城駅前に移転し社名もこの時に刈谷通運からカリッへと変更させて頂きました。当社は自動車部品物流が主流で国内10自動車メーカー物流をさせて頂き、今では皆様のおかげで、当社は愛知県内23拠点と県外17拠点の営業所を構えることができました。また、ドライバー教育では、愛知県職業訓練校として認定された「カリッ安全教育センター」が新入乗務員研修、乗務員再教育機関となって、学科・実技の両面に秀でた優良ドライバーの育成に努めています。今後とも皆様のお力になるよう安全教育に力を注いでいきますので宜しくお願いします。

4月度刈谷 RC ゴルフ例会

平成27年4月8日(水)

於：京和カントリー倶楽部

成績	氏名	G	H	N
優勝	小野 雄司	83	5	78
2位	新海 伸二	84	10	74
3位	豊田 貴久	90	12	78



3 C ゴルフ大会

優勝 神谷 龍司 会員

